

9. 豊橋空襲について（問24～問25）

問24 令和7(2025)年は、戦後80年となる年です。豊橋でも昭和20(1945)年6月19～20日に米軍による大規模な空襲があり、多数の犠牲者が出ました。「豊橋空襲」があったことについて、どのくらい知っていますか。

【あてはまるものを1つ】
(n=2,543)

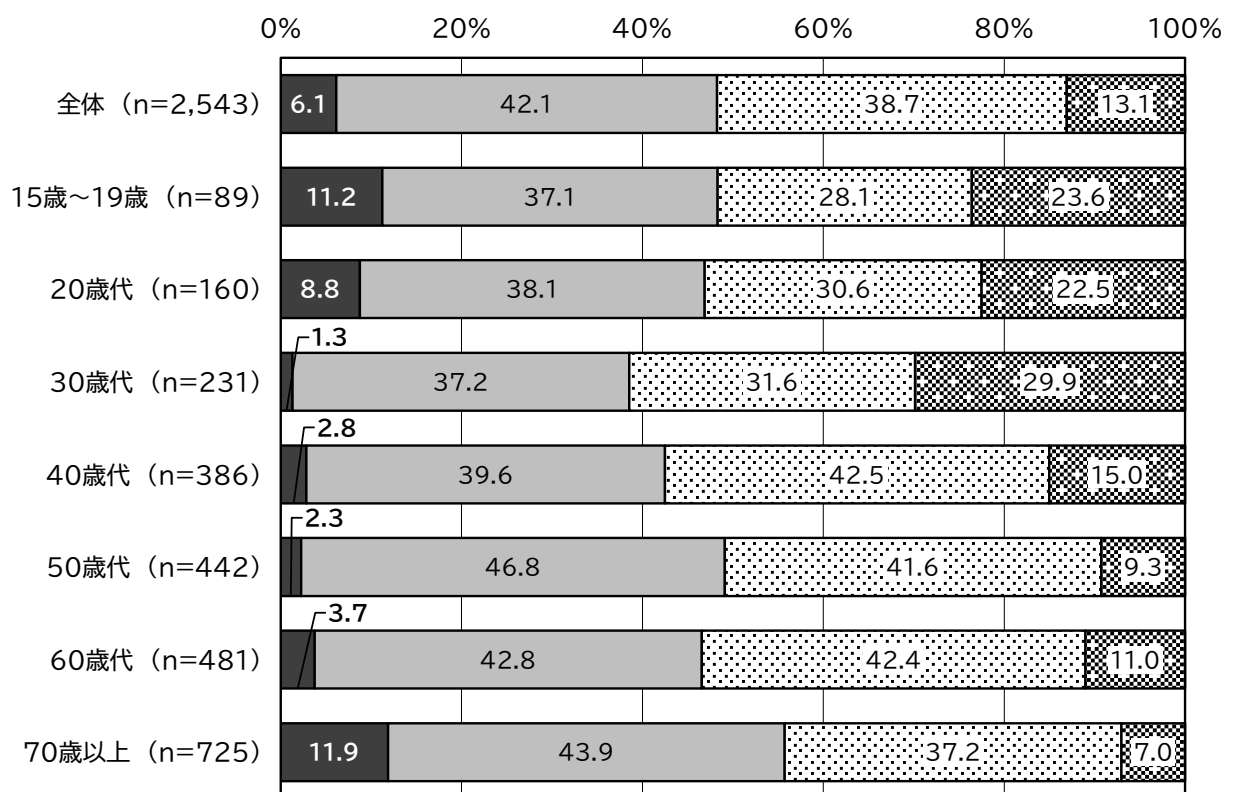
(1) 全体的傾向

「だいたい知っている・聞いたことがある」と回答した人の割合が42.1%と最も高くなっている。次いで「あまり知らない」が38.7%となっている。

(2) 年代別にみた特性

50歳代以上では、「だいたい知っている・聞いたことがある」と回答した人の割合が42.8～46.8%と4割を超えている。

30歳代以下では、「全く知らない・聞いたことがない」と回答した人の割合が22.5～29.9%と2割を超えている。



■ よく知っている

■ だいたい知っている・聞いたことがある

■ あまり知らない

■ 全く知らない・聞いたことがない

問25 空襲被害について後世へ伝えていくために、また、平和意識の啓発を進めるために、どのような取り組みをするとよいと思いますか。

【あてはまるものをすべて】

(n=2,518)

(1) 全体的傾向

「未来にわたり恒久平和を願う意識を高めるために、『豊橋平和の日』を制定する」と回答した人の割合が46.7%と最も高くなっている。次いで「空襲被害の歴史的事実を風化させないように、『豊橋空襲の日』を制定する」が34.9%となっている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代において、「未来にわたり恒久平和を願う意識を高めるために、『豊橋平和の日』を制定する」と回答した人の割合が44.2～50.8%と最も高くなっている。

15歳～19歳では、「被災者を追悼し平和を祈念するために、黙とうのためのサイレンを鳴らす」と回答した人の割合が44.9%と他の年代に比べて高くなっている。

